LPガス 供給機器ニュース (LPガス販売事業者様向け)

AUG 2018

金属フレキシブルホース

丈夫で曲げやすい ガス機器と末端ガス栓の 接続管です

優れた耐食性で 安心

表面はエポキシ樹脂またはフッ ソ樹脂の焼付け塗装なので、油 や塩分がかかっても大丈夫。

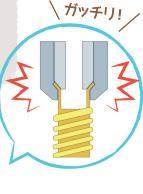


メタルタッチで 抜けにくい

つなぎ目は、メタルタッチです。金 具と金具でガッチリ締め込みますの

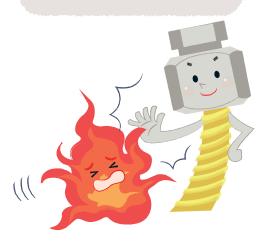






パッキン不要で 燃えにくい

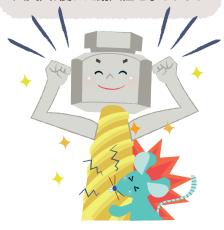
ホースは金属製で接続にパッキン を使わないので、引火や燃焼器と の接触による溶融がありません。





金属製なので 丈夫で長持ち

管は銅合金製または、ステンレス 鋼製なので、ネズミにかまれても 大丈夫。優れた耐久性を示します。





狭い所でも 取り付けやすい

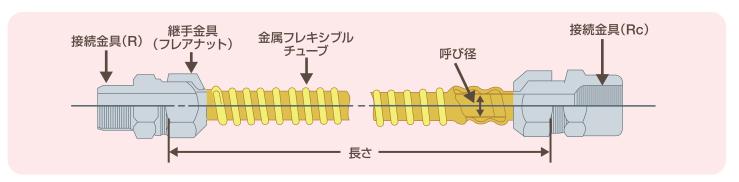
曲げやすいので、狭い所でも取 り付けやすく、ガス器具とガス栓 の距離に合わせて接続できます。





金属フレキシブルホースの名称と構造

金属フレキシブルホースは、可とう性のある金属フレキシブルチューブの両端に継手金具(フレアナット)を組みつけたホースで、付属の接続金具(R、Rc、TU、またはホースエンドアダプター)を用いて接続します。



※H29年4月1日の告示改正で、片側に自在機構を有する機造の金属フレキシブルホースも認められました。



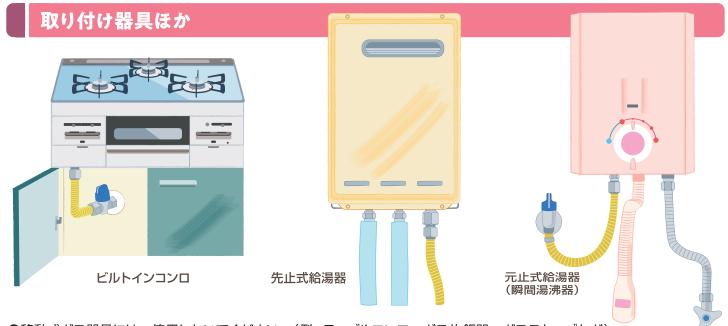
金属フレキシブルホースは両端がフレアナットになっていますので、ガス機器やガス栓と接続する際は必ず付属の接続金具またはホースエンドアダプターを使用してください。

接続金具はガス器具やガス栓とねじ接続する場合に、ホースエンドアダプターはガス器具やガス栓のホースエンドと接続する場合に使用します。

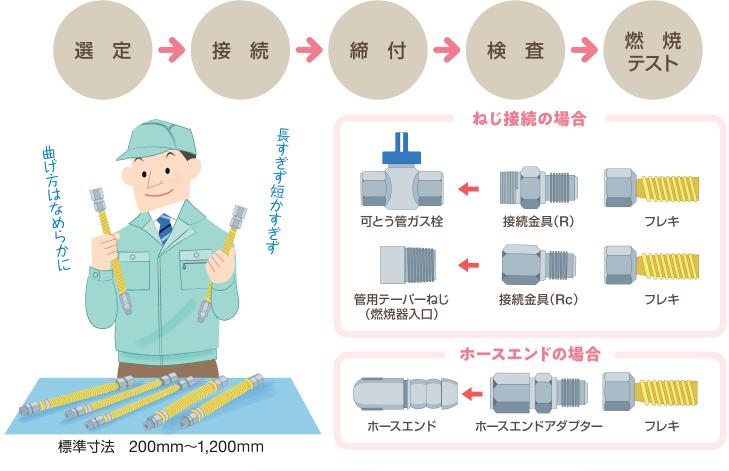
材質 | フレキシブルチューブは銅合金製とステンレス | 鋼製があります。

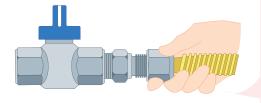
寸法 呼び径は3/8B、5/8B、3/4B、1Bの4サイズがあります。

長さは200mm、250mm、300mm、350mm、400mm、450mm、500mm、600mm、900mm、1200mmの10種類があります。

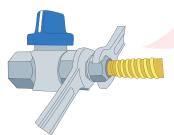


- ●移動式ガス器具には、使用しないでください。(例: テーブルコンロ、ガス炊飯器、ガスストーブなど)
- ●固定式器具でも振動や共振が加わる器具、衝撃等で動くおそれのある器具には、絶対に使用しないでください。 (例: GHP、ガスエンジンコジェネ、屋内ふろがまなど)
- ●ガス器具と末端ガス栓の接続のほか、低圧配管の一部としても使用できます。





ホース側のねじに は、シール剤及び シールテープは使用 しないでください。 漏れの原因になり ます。



締め付けはスパナ等を2本用いてください。締め付けトルクは各メーカーの取り扱い説明書等に従ってください。

施工上の注意

- ●金属フレキシブルホースの取り付け、取り外しには、 液化石油ガス設備士の資格が必要です。工事完了後 は、必ず気密試験(末端ガス栓と燃焼器を接続した 場合は漏えい試験)を行ってください。
- ●一度取り外した金属フレキシブルホースは同一器具であっても絶対に再使用しないでください。メタルタッチ部からの漏れや、金属疲労による亀裂のリスクが高まります。
- ●金属フレキシブルホースを交換する際は必ず接続金 具も交換してください。交換前に使用していた接続 金具や他社の接続金具を使用するとガスが漏れるこ とがあります。
- ●接続金具のシート面を傷つけないよう注意してください。 さい。傷がある場合は絶対に使用しないでください。
- ●フレア部や接続金具のシート面に異物を付着させないでください。ごみ噛みによる漏れにつながります。

- ●金属フレキシブルホースを 2本以上連結して使用しないでください。
- ●ホースが腐食し破損するおそれがありますので、給水管等、他の配管と接触させないでください。
- ●金属フレキシブルホースは、(一財) 日本エルピーガス機器検査協会(LIA)の合格ラベルがついているもので、長さに適度の余裕のあるものを選定してください。
- ●金属フレキシブルホースは最小曲げ半径以下に曲げないでください。また、伸ばしたり縮めたりねじったりしないでください。応力腐食割れによるガス漏れにつながります。
- ※その他、メーカーの取り扱い説明書、工事説明書等 にしたがって工事してください。

金属フレキシブルホース交換のお願い







一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目20番4号 新虎サウスビル3F TEL:03-5777-1974 FAX:03-5777-1985 http://www.jlia-spa.or.jp

